

始めまして。突然ですが、今からおじやませていただきました。浪花のイロ男(?) とM.R. ハラマキが、このコナーの陰となり、日向となり紙面にて大活躍いたしますので、さく自己紹介をするべきなのでしょ。

ようけれど、それは皆様の柔軟性豊かな想像力にお任せすることに致しまして（本人は若いんです！）。

後、宜しくお願ひします。さて、本来ならばここで詳しく述べる所ですが、さくそく記念すべき第一回目。の話に入らせてもらう事にします。おつと！その前に、このコーナーは、私の独断と偏見

に満ち満ちた、おぞましい内容に、私は機関関係、外装関係、そんなことにして欲しく、それにかなりいろいろな専門用語が出てくるのだが、それを見て読み終えれば、きっとキミにあります。おつと！その前に、この

新規明日が訪れるだろう？ 前月、6月に須磨海水浴場へ行って来たんです。女性2名、行っているうちに出航予定時間午前10時。

「よっしゃ！ 出航するぞ！」と自分にも言い聞かせて、意気揚々としているところだ。右側のエンジンがオーバーヒートしているんです。（うう、エンジンは2個装着されています。）



俱樂部

験問題を一問正解された様なも

んです！）。

今日は南西の風、最大風速7メートル、若干の横波かな？ 横波は船にとっては大敵なのです。そう、大きい横波をまともに受けたら船はコケるんですよ。おかげると船は沈むかもしれません。私は、カナヅチ。なんだぞ！ 誰か助けてくれ（！）と大声を出さなくては；と、必要以上

の心配性、ピリ屋、血液もA型だし；と落ち込む私。でも、「やっぱし私は船が好きだ！」

（クルーの操舵を同乗者に替わってもらい（船舶免許は一名の免許所持者が同乗すれば、他の者に操舵を替わってもらつても良いのだ）私はしば

と海浪だ。

午前11時15分頃、目的地の須磨に着き、いよいよ接岸だが、これがまた難しいのですよ。思

つてる様にクルーが接岸しないんです。風、波、その他諸々の条件でね。決して、私が下りるまでクルーが下手なんです。

（このデッキで身体を焼く娘、デッキチエアで昼寝をする娘、ジエットスキーで遊ぶ者、水上スキーの練習をする者、海岸での打ちをかける様に響き続けるの

です。そして、ちょうど祭りの後、静けさにも似た虚脱を感じるのです……。あ！ あ、また出でてしまったA君。私は若い！！ つまりは、まだ出でてしまったA君。

（アーリングクラブ）

（マリンレジャーを通じて楽しく遊ぼう！ ●年会費 ¥12,000 ●入会費 ¥20,000 4級船舶免許教室予約受付中）



山田 刚 森田愛子

